

送  
り  
先

MB (北陸) システム営業課 御中	丸善 (北陸) 営業課 御中	陸支 営業企画部	陸支 公共ビルシステム部
七宝 システム事業部 御中	NES 情報システム課 御中	(富山) 電力部	(金沢) 半導体・電子デバイス部
JMC 営業課 御中	北菱 情報機器課 御中	FAシステム部	FAシステム部
エム・アイ・エス 御中	MCC (北陸支所) 御中	公共ビルシステム部	電子・情報通信部
陸支 (富山) コ課			

# 陸支コ課情報

No. 34

## 内容

- ・インターネットについて 第3回
- ・情報誌トピックス — 情報誌は発行責任者保管
  - 日経コンピュータ 5月29日号
  - 日経エレクトロニクス 6月5日号
  - 日経パソコン 6月5日号
  - 日経バイト 6月号
  - DOS/V magazine 6/15号

ソフトウェアはSRCへ！  
キャンペーンも随時実施中  
詳しくはSRCニュースを

## 発行責任者

三菱電機株式会社 北陸支社  
電子・情報通信部 コンピュータ課  
稲崎義明

## 3. インターネットで何ができるか

インターネットの本質は、情報のネットワークで、国境や商用ネットの枠を越えて意見交換や情報の交換を行うことのできるものがパソコン通信などとは大きく違います。ではどのような情報が取り扱われているのでしょうか。情報提供の場として、情報の発進基地として取り扱われているのがWWWサーバです。WWWサーバは、もともハイパーテキストと呼ばれる形式で情報を提供するインターネットのサービスの一つで、いろいろなところにバラバラに存在している情報を、ある目的に沿って関連付けて表示する機能を持っています。このWWWサーバとパソコン上のプログラムであるモザイクを連携させる事により、美しいグラフィックや動画、音声までを「関連付けられた情報」として取り扱う事ができます。

では、WWWサーバで提供される情報としては、どのようなものがあるのでしょうか。その一つに、政府、自治体関連からの情報があります。日本では、首相官邸からの情報があります。内容としては首相の所信表明の内容や、年次経済報告書などですが、これらの情報は国内向けというよりは全世界むけに発信されているところに意義があります。アメリカはもちろんホワイトハウスのWWWサーバがあり、大統領の演説内容がすぐに登録され、だれでもが見れるようになっていました。また、メールボックスが開設され、インターネットで大統領にメールを送る事ができるようになっています。また、自治体からの情報としては、神戸市の写真つきの観光案内や、長野からは、長野オリンピックの情報のすべて（開催競技、開催会場、交通機関など）がわかるようになっていました。

政府関連以外としては、まず各企業からの情報発信、各種サービスがあります。この分野で有名なのが、アメリカのピザハットで、インターネットでピザの宅配の注文ができるようになっていました（但し、実際には注文から配達までの時間がかかるため、実用的ではないようです）。日本ではまだここまでいっているわけではなく、主に企業の最新情報の発信が行われています（三菱電機も先日開始しました）。

そのほかの情報としては次のようなものがあります。

コンサートの中継（ローリングストーンズ）

宇宙の情報（NASA）

地図、地勢図、天気図

博物館収蔵物                      などいろいろ

このようにいろいろなWWWサーバを転々とめぐる技を、「ネットサーフィン」といいます。例えばNTTのサーバには日本各地、世界のWWWサーバのリストとマップがあり、その地図上でクリックする事によってWWWサーバに接続する事ができます。

このようにインターネットを利用する事によって居ながらにして世界の最新情報入手する事ができます。しかし、本当のところは使ってみなければわからないと思います。  
(次回へ)

## (情報誌トピックス)

### ○経コンピタ 5月29日号

特集 立ちはだかる信頼性の壁

パソコン大量導入の危機(前編)

→今や企業情報システムの中核となっているパソコンだが、信頼性の面を捉えた場合まだ不安が残っている。それは、ソフト技術とシステム運用の未熟さが原因となっているが、克服するためにはシステムの二重化や障害復旧体制の徹底など色々な工夫が必要となっている。

NCトレンド コンピューター電話統合が現実に

マイクロソフトとノベルがそれぞれ標準化

→コンピューター電話統合(CTI)は電話と電子メールや電話回線制御などをシームレスで統合するシステムで、通信回線によるデータ交換が容易となる

リプレースの研究 オフコンを捨てパソコンLANに(IBM→FT/ex)

実績で小さなソフトハウス選ぶ -サンミュロン

テクニカルフォーラム 標準化進むATM技術、低価格化で普及に向かう

→米国では155Mbpsの高速転送サービスが既に始まっているが、標準化が進み低価格化が進んで、97年ごろには一般に普及する見込み

### ○経エレクトロニクス 6月5日号

特集 変貌するパソコンLAN、Ethernet独占に終止符

→Ethernetは10Mビット/秒、パソコンの高速化とマルチメディアのLANとしては対応しきれない。25M~100Mビット/秒の高速LANを組み込むことが必要に。

1部 <1990年代後半のネットワーク構成>

伝送速度25Mビット/秒~100Mビット/秒の高速パソコンLANに出番

→高速LANの候補は三つ(100BASE-T、100VG-AnyLAN、ATM25)

2部 <方式比較とLSIサーベイ>

100BASE-Tを100VG-AnyLANが追走、ATM25は独自世界の形成へ

→100BASE-Tは現行のEthernetとの互換性、100VG-AnyLANはラウンドロビン方式のアクセス制御プロトコル(ハブが一定時間毎に各端末をポーリングし、アクセス権を与える制御)がセールスポイント。ATM25は外部のATMネットワークとの親和性とマルチメディア対応が強み。100BASE-Tが製品展開では群を抜く。

特集 UNIXサーバを並列接続し能力向上

→UNIXサーバの能力向上策は、これまでの複数プロセッサを搭載する「SMP方式」からネットワーク上に複数のサーバを接続し一つのシステムとしてみなす「クラスタ接続方式」に変わっている

1部 <クラスタシステムに出番>

SMP方式の弱点を補完し高い可用性と処理能力向上を両立

2部 <クラスタ接続の性能向上策>

サーバ間接続はLANからチャンネルに、  
軽量プロトコルを採用するメーカーも

論文 分散処理構成のビデオサーバ

→DECはユーザ数の増加やメニューの多様化に対応できる様、UNIXサーバによる分散処理構成を採用したシステムの出荷を開始

○経路 6月5日号

特集 オフィス・プリンタ導入ガイド

製品選択のチェックポイントとプリンタ共有のノウハウ

→オフィスで使うプリンタの主流はモノクロのページプリンタ。ここに絞った製品選択の方法を展開

第一部 オフィスプリンタはこう選ぶ

価格とランニングコストで選ぶ

印刷速度で選ぶ

印刷品質で選ぶ

操作性を改善する双方向インターフェース

→双方向通信によって状態をチェックできるプリンタが増えている

エミュレーション機能で選ぶ

第二部 1台のプリンタをみんなで使う

手軽、安価なプリンタ切り替え器

人数、距離に関係ないLANの利用

異なるパソコンでプリンタ1台

オフィス用ページプリンタ主要製品一覧

レポート 日本語版β2で実装されたWindows95のネットワーク機能を探る

→Windows95で実装されるパソコン通信機能、電子メール、FAX送受信機能などのレポート

レポート 普及するかデジタル地図、低価格製品が一気に登場

→カーナビ用の地図データを活用したものが中心で1万円台

三菱のカーナビには携帯電話を使って自宅のパソコンにデータを送信し、位置をパソコン上に表示できる

緊急レポート 95年ビジネスショーに登場のパソコン最新製品を総チェック

○~~真経~~ 6月号

特集 電源に関する20の誤解

→長時間バッテリー駆動可能なパソコンが増えてきている。日頃あまり気を配ることのない電源部分に光をあてる

第1部 ノート型機の電源

実際には公称値より短いバッテリーの駆動時間

→カタログの駆動時間の根拠はメーカーにより様々

バックライト、HDD駆動%、CPUの駆動%など、バッテリーの駆動時間はカタログとはかなり違う

節電機能を十分に使った状態の最大値と考えたほうが

第2部 デスクトップ器の電源

眠らないデスクトップ器、レジューム機能に問題残る

→遠隔地からのアクセスに対するニーズの高まりに伴い、24時間稼働の際の電源知識が求められている

特別レポート Pentiumノート一斉に登場

2.9Vの90MHz版チップも

→プロセッサの放熱対策などの技術的課題にメドがたち、一斉登場

トレンド Windows 95が様変わり、新ゲームAPI群が登場

→マイクロソフトはマルチメディア情報の高速処理を可能とする新APIファミリを策定。ゲーム用が中心で、ゲーム専用機と見比べても遜色ない動きをする

サーベイ マルチプラットフォーム電子メールソフト

接続性でcc:Mailが一步リード、機能豊富なGroupWise

解説 故障を予告するハードディスク装置

標準規格策定で普及の基盤整備が進む

○DOS/V magazine 6/15号

特集 ホームPCパワーアップ作戦

いわゆる名機を甦らせる

Overview あなたは自分のマシンに満足しているか

- ・マシンを長く使うために
- ・ケース別パワーアップチェックリスト
- ・ターゲットマシンはこれだ!

基礎編 基本的な知識を身に付ける

- ・これだけは揃えおきたい工具と心構え
- ・カバーを開けなきゃ始まらない

実践編 ケース別パワーアップ

- ・メモリ増設～16MBが大前提～
- ・ハードディスク増設～Over 500MBをめざせ～
- ・CD-ROMドライブ～4倍速と6倍速がターゲット～

- ・ビデオカード交換～Windows 高速化への近道～
- ・CPUグレードアップ～OverDriveで簡単グレードアップ

番外編 ThinkPad 220へチューニングの手引き

特集 メモリというハードウェア

Interview メモリ環境の最前線

→最新のプロセッサのパフォーマンスをフルに引き出すには周辺チップとしてのメモリ（パイプラインバーストSRAMやEDO-DRAM）が重要となってきた

- ・コンピュータに必要なメモリ

→パソコンのパフォーマンスに影響するメモリの基礎知識の解説

TechnicalTestLabs MPEG再生機能付きビデオカードをテストする

WinFast T230Pro

GVision-DX

Jakarta